第２６回宇都宮スキー技術選手権大会
スタートリスト

（1）スタート順（制限滑降（大回転競技））

１日目の大回転競技（1回目）のスタート順は、各クラス別のゼッケン順とする。
大回転競技（2回目）は、各クラス別に大回転競技（1回目）のタイムの早い順とする。
女子班がいずれも先にスタートし、クラス別には、ビギナー、マスターズ、一般クラスの順とする

（2）ローテーション（技術系種目）

※当日参加者により、末尾番号が増える可能性有

女子班　→　男子班		女子班	男子班
①大まわり	（急斜面・ﾅﾁｭﾗﾙ・フリー）	1～3、11、21～27	31～34、41～44、51～82
②小まわり	（急斜面・ﾅﾁｭﾗﾙ・フリー）	2～3、1、11、23～27、21～22	32～34、31、42～44、41、59～82、51～58
③総合滑降	（中急斜面・ﾅﾁｭﾗﾙ・規制）	3、1～2、11、25～27、21～24	33～34、31～32、43～44、41～42、67～82、51～66
④小まわり	（中急斜面・不整地・フリー）	27、21～26	75～82、51～74

種　目	女子班ｽﾀｰﾄ	男子班ｽﾀｰﾄ	使用ｺｰﾄ
① 大まわり	ビギナー　1～3 マスターズ　11 一　般　21～27	ビギナー　31～34 マスターズ　41～44 一　般　51～82	猪谷
② 小まわり	ビギナー　2～3、1 マスターズ　11 一　般　23～27、21～22	ビギナー　32～34、31 マスターズ　42～44、41 一　般　59～82、51～58	猪谷
③ 総合滑降	ビギナー　3、1～2 マスターズ　11 一　般　25～27、21～24	ビギナー　33～34、31～32 マスターズ　43～44、41～42 一　般　67～82、51～66	猪谷
④ 小まわり	一　般　27、21～26	一　般　75～82、51～74	スーパーブラック

★制限滑降（大回転競技）における計測タイムの換算方法（全日本スキー連盟の方式を参考）
（1）制限滑降の得点配点＝int（4種目最高点の平均－（（自己タイム－ラップタイム）／係数）＋０．5）但し、平均点は小数点以下第3位を四捨五入。ビギナー・マスターズクラスは3種目扱いとする。

係数＝1得点当たりの所要time＝（最下位者タイム－ラップタイム）／（種目最高点の平均－種目最低点の平均）但し、小数点以下第4位を四捨五入。

（2）最下位とは、棄権または放棄（順位無し、得点0点とする。）を除く得点の最下位者。但し、制限滑降は完走者数に０．９を乗じた順位の者を指し、これ以下のものは、最下位者の得点を配点する。
なお、ＤＦまたは転倒者等の数が０．１を越える場合は、技術代表と競技委員長が別途協議し決定する。
（3）最高点の平均・最低点の平均の取り扱いに関しては、一般クラスは4種目の平均とする。ビギナー・マスターズクラスは3種目の平均とする。